



ぶらり相生第 22 号

平成 30 年 4 月

「相生に中国の S L が . . . 」

昭和 5 8 (1 9 8 3) 年に世界最大のジャンボ S L と銘打って中国機関車が相生の町にやってきました。日中国交正常化 1 0 周年記念事業として開催された中国鉄道博覧会のためです。

しかし、なぜ、相生に S L が存在して



いるのでしょうか。「ぶらり相生創刊号」でペーロンのことを取り上げましたが、ペーロンは中国発祥という縁で平成元 (1 9 8 9) 年に相生市が寄贈を受けました。平成 1 8 (2 0 0 6) 年までその勇姿を展示しておりましたが、老朽化が進み、モニュメントの姿にかえて保存することになりました。

現在、相生市那波の中央公園に展示されています。

上の S L は、「前進型」蒸気機関車で重さは 1 6 3 トンです。右の S L は、「人民型」蒸気機関車で重さは 1 2 2 トンです。



先日 (4 月 1 3 日) 、本校の校外学習で 2 年生が「ペーロン競漕」を行いました。まさに、中国との関係を考える行事となりました。